

高日報

今月の内容

表紙	2
インタビュー	4
日高町福祉社のお知らせ	5
一般救急防災講習会の開催	6
特定健診のお知らせ	7
保健福祉社だより	8
おいしくいんど紹介	9
女性の健康週間	10
まなびい通信	12
日高山脈博物館だより	13
筑紫 瀬野町立図書館だより	14
なんきん情報便	18
ルート日高	
まちの掲示板	
保健ガイド	
インタビュー情報	



3月号

平成27年（2015年）

vol.108

1月11日

平成27年成人式



平成27年 日高町成人式

1月11日、日高町成人式が門別総合町民センターで開催されました。

今年の新成人数は95名で、この日の出席者は、帰省者を含め84名でした。

式典では、新成人を代表して白石航希さんと伊澤真奈さんが誓いの言葉を述べました。

三輪町長は、「ふるさと日高町に誇りと愛着を持ち、積極的にまちづくりに参加され、協働してまちづくりを推進していただきたいと思っています。皆さんの若い力と行動力に大いに期待し、輝かしい前途を祝福いたします。」と式辞を述べました。





地域貢献活動として 町道等融雪用砂散布作業の実施

12月20日の大雨で日高地区の町道等が凍結したため、12月22～23日に幸成建設株式会社様と登建設工業株式会社様により地域貢献活動の一環として車道及び歩道に融雪用砂散布作業を行っていただきました。

これにより、自動車や歩行者等が安全に通行できるようになりました。



匿名で「大太鼓」が寄贈される！ 富川高校吹奏楽部へ

12月22日、富川高校吹奏楽部に大太鼓とスタンドが寄贈されました。

山形県の楽器店から富川高校吹奏楽部宛てに送られてきたが贈り主は不明で、突然のプレゼントに部員はもちろん、学校全体が驚きに包まれました。

部員らは、「どなたか分からずお礼を伝えることは出来ませんが、これからも練習を積み重ね、音楽を通して多くの方と交流できるよう頑張りますので応援よろしくお願いします。本当にありがとうございました。」と話していました。



「飯田家住宅座敷棟」 登録有形文化財登録証と登録プレート伝達！

12月19日、富川南1丁目の「飯田家住宅座敷棟」が国の登録有形文化財に指定され、1月23日に文化庁より届いた登録証と登録プレートが伝達されました。

座敷棟は、明治44年に門別地区の実業家飯田信三が当時皇太子だった大正天皇の訪問にあわせて建設。その後、現門別本町から現在地に移築されました。

現在の所有者を代表し、札幌市在住の飯田紀行さんへ宮川教育長より登録証が手渡されると、飯田さんは「文化財として登録されたことは大変ありがたい。大切に保存していく上での励みになります。」と話されました。



日高管内農業研究大会開催 プロジェクト発表部門優秀賞！

12月9日、新冠町で日高管内の農業後継者で組織される4Hクラブ員が一堂に会し、日高管内農業研究大会が開催されました。

プロジェクト発表部門や静内農業高校からの特別発表などが行われ、農業後継者としての力強い決意を発表した門別4Hクラブの山本鉦也さんが優秀賞を受賞しました。

山本さんら門別4Hクラブのクラブ員は、1月7日に日高町役場を訪れ、受賞の報告と今後の抱負を語っていました。優秀賞に選ばれた山本さんは「平成26年度北海道青年農業者会議」でも日高管内代表として発表します。



冬道安全運転講習会兼安全運転指導者等講習会開催 冬道運転の危険性を再認識！

1月31日、札幌方面安全運転管理者協会門別地区協会(磯田茂会長)と富川自動車学校(佐藤政記校長)の共催による「冬道安全運転講習会兼安全運転指導者等講習会」が富川自動車学校で行われ、日高町、平取町の安管加盟事業所から16名が参加しました。


参加者は、コース内に設けられた、わだちの走行、凍結路面でのカーブ走行、坂道発進、急ブレーキなどの実習体験を行い、教官から指導を受けました。普段体験することのない路面に悪戦苦闘しながら、冬道運転の危険性と安全運転の重要性を再認識しておりました。



日高国際スキー場 あかりフェスティバル開催！

1月24日、日高国際スキー場で「あかりフェスティバル」が開催されました。

スノーラフティング体験や仮装スキーヤーコンテスト、ペットボトルキャンドルコンテストなど、たくさんのイベントが開催され、多くの来場者でにぎわいました。

フィナーレのたいまつ滑走では、人文字で日高町の町章「」の形やハート型を描きながら滑り降りて、ゲレンデは幻想的な雰囲気にも包まれました。

「日高町福祉灯油」のお知らせ

町では、在宅で生活する低所得の高齢者世帯、ひとり親世帯、障害者世帯に対し、冬期間の暖房用灯油購入費用の一部を助成します。

対象世帯は、次のとおりとなっていますので、該当される方は申請をお願いします。

- 1 対象世帯** 平成26年12月1日現在、日高町に住所を有し、在宅で生活している者であって、次のいずれかに該当する平成26年度町民税非課税世帯となります。
ただし、生活保護世帯や施設入所者等は対象外となります。

- (1) 高齢者世帯 世帯全員が65歳以上の世帯又は65歳以上の世帯で平成8年4月2日以降に生まれた者を扶養している世帯
- (2) ひとり親世帯 父又は母と平成8年4月2日以降に生まれた者がいる世帯
- (3) 障害者世帯 重度の障害者(身体障害者手帳1・2級、療育手帳のA判定、精神障害者保健福祉手帳の1級)が同居している世帯

- 2 助成内容** 1世帯当たり100リットルを限度に助成します。

- 3 申請期間** 平成26年12月16日(火)から平成27年3月16日(月)まで

- 4 申請場所** 役場保健福祉課、日高総合支所地域住民課、
水・くらしサービスセンター、厚賀出張所
※印鑑・身体障害者手帳等を持参してください。

【問い合わせ先】 日高町役場 保健福祉課 電話 01456-2-6183
日高総合支所 地域住民課 電話 01457-6-3173

一般救急・防災講習会の開催



「地域住民の命は地域で守る」



平成23年3月11日に発生しました東日本大震災から4年が経ち、防災について後世に語り継がなければなりません。このことから、消防署では皆さんに災害時の応急手当の方法や防災に対する知識を身につけていただくため、下記の日程で講習会を開催いたします。

皆さんがいざという時に慌てず落ち着いて行動できるようにわかりやすく講習会を進めていきますので、参加希望される方は下記までお申し込みください。

個人はもちろん家族、近隣の方など皆さんで応急手当、防災知識を一緒に身につけましょう！

- 1 日 時 平成27年3月11日(水) 18時00分から20時00分まで(2時間00分)
- 2 場 所 日高西部消防組合 合同庁舎2階(講堂)
- 3 内 容 (1) 防災講習(災害図上訓練)
(2) 災害時の応急手当(止血・固定・保温・搬送法)
(3) 煙体験(濃煙室内から避難実施)
- 4 講 師 日高西部消防組合消防署 職員
- 5 申込期間 平成27年2月25日(水)から3月11日(水)まで
- 6 申込み先 日高西部消防組合消防署救急救助係宛までご連絡ください
【電話番号 01456-2-1521】
- 7 募集人数 30名程度
- 8 その他 個人・団体での申込みも可能です



(担当部署：日高西部消防組合消防署救急救助課救急救助係)

～ 国民健康保険加入者・後期高齢者医療受給者のみなさまへ～
受診券の有効期限は、**3月31日**までです！！

毎年受けよう！！特定健診！！

特定健診は、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した健康診断です。

年1回、健康状況の確認や糖尿病、高血圧症、脂質異常症などの生活習慣病の予防のために健診を受けましょう！！

1. 対 象
 - ・日高町国民健康保険に加入し、40～74歳の方
 - ・75歳以上の後期高齢者医療受給者の方
2. 料 金 1,700円(75歳以上 800円)
※住民税非課税世帯の方、昭和49年生まれの方は、無料です。
3. 健診内容 問診・身体計測・腹囲・血圧測定・血液検査・尿検査
介護予防のための質問票(65歳以上の方)
4. 実施期間 平成27年3月31日まで
5. 受診の流れ
 - ① 医療機関に直接予約
 - ② 健診を受ける 「受診券」と「質問票」、「保険証」を持って受診してください。
 - ③ 健診結果を確認(受診後、結果が郵送等で届きます)
6. 実施医療機関 門別国民健康保険病院、日高国民健康保険診療所、勤医協厚賀診療所、
医療法人社団沙流都外来(沙流都外来は、予約は必要ありませんが、受診する前に必ず電話をしてから受診してください。)

【お問い合わせ先】

日高町役場 保健福祉課 健康づくりグループ (01456) 2-6183
日高総合支所 地域住民課 福祉・健康・介護グループ (01457) 6-3173



保健福祉だより

◎保健福祉課
TEL 01456-2-6183
◎日高総合支所地域住民課
TEL 01457-6-3173

口の「ニオイ」

気になりませんか？

自分の口臭が気になる、人と話をしているときに相手の口臭が気になるけどなかなか言い出せないということはありませんか？



ひとが不快に思うニオイの中でも体臭や脇、タバコ、お酒を抑えて口臭が一番だと言われています。また、日本人の95%は自分の口臭を気にした事があるという研究もあります。

ある程度の口臭は生活をする上で誰にでもあるものです。しかし口臭を気にする人の中には話をするとき自分の口を手で押さえながら話す人や口臭を気にするあまり人と話すことが苦痛に感じる人もいます。気にかけている人にとって口臭とは深刻な問題で真剣に治したい問題です。

なぜ口臭は出てくるのでしょうか？

他人が感じる口臭の原因は大きく分けて ①全身の病気 ②食べたもの ③生理的口臭 ④口のなかの問題の4つに分かれます。

①全身の病気が原因

一般的にストレスの多い日本人によく見られるのが胃炎などの胃のトラブルによるもので卵の腐ったようなニオイと呼ばれるものが多いです。胃のほかにも大腸や肝臓などトラブルが起きている内臓ごとで発生するニオイが変わります。

なぜ内臓でのトラブルが口臭として現れるのでしょうか？それは内臓の中で発生したガスが血液中に吸収され肺から再びガスとして息の中に出てくるためです。

様々な身体の不調によって発生する口臭のため、気になる症状があれば病院で検査・治療を受けてください。

②食べたものが原因

主なものとしては焼き肉や餃子などに含まれるニンニクのニオイやアルコールなどのニオイです。その他、コーヒーマやタバコなどもニオイの原因です。

ニオイを無くすには食べないことが一番ですがこれらは時間がたてば自然と無くなるニオイなので気にしなくても大丈夫です。

③生理的口臭が原因

朝起きたときや緊張した時など口

が渴いたときに口臭が気になることはありませんか？唾液には口臭の原因となる菌を抑制する作用があります。そのため唾液が少なくなると菌が増えニオイが出てきますが一時的なものなので気にする必要はありません。気になる人は口の周りやあごの下をマッサージすることによって唾液を増やす方法があります。

④口のなかの問題が原因

ニンニクなどの食べものや朝起きたときの口の渴きなどは自分で気づきやすく普段から気をつけている人が多いのではないのでしょうか。しかし、一番気をつけて欲しいのはこれから紹介する口のなかの問題です。

口臭の原因の90%は口のなかの問題によるものです。むし歯などが一番に思い浮かぶと思いますが原因の中でも特に多いのが歯周病です。「腐ったタマネギのようなニオイ」と表現されることが多く、病気が進行するほどニオイも強くなっていきます。

歯周病は日本人の成人の約8割の人がかかっているとされています。しかし、ほとんどの人は自分が歯周病だとは気づいていません。歯周病は歯ぐきのすきまに住み着く菌が毒素を出してニオイを出しますがむし歯のように痛みが出ることはほとんどありません。歯と歯ぐきの間に歯垢が溜まり時間をかけて歯石になると歯周病の原因菌が溜まり歯ぐきが赤く腫れてきます。そして歯周病が進行すると歯を支える骨が溶けて歯がグラグラして最終的には抜けてしまうこともあります。



歯周病を予防するにはどうすればいいのでしょうか？それは第1に「正しい歯みがき」です。つつい磨いたつもりになってしまいがちですが1本1本丁寧に歯を磨きましょう。第2に「生活習慣の改善」です。ストレスや喫煙、不規則な生活が歯周病に影響すると言われています。一度生活習慣を見直してみても良いかもしれません。第3は「定期的に歯医者さんへ」です。歯医者さんでは歯周病の検査だけでなく、正しい歯みがきの仕方や歯石の除去なども行っています。

日高町では胃や肺などのがん検診と同時に歯の健診も行っています。歯の健診は無料で行っており10分程度と短い時間で受診できますので1年に1度がん検診を受診される際は是非ご利用ください。



町の保健推進員さんの おいしいレシピ紹介

料理上手な保健推進員さんたちの自慢のメニューを皆様にご紹介します。
第3回目は、変わり焼き魚です。7月のクッキングサークルで富川地区の保健推進員さん方が調理したメニューの1つです。



ますのごま香り焼き

▼材料 <4人分>

ます4切れ、塩少々、酒大さじ1、米粉大さじ2、白ごま大さじ2、青のり小さじ2、
ごま油大さじ2、しょうゆ大さじ2、酢大さじ2

▼作り方

- ① ますは塩と酒をまぶし、5～10分おいて下味をつける。
- ② 米粉、白ごま、青のりをよく混ぜ合わせ、①にむらなくまぶす。
- ③ フライパンにごま油を熱して②を皮目から焼き、焼き目がついたら返してこんがり焼き、仕上げにしょうゆと酢を加えて味を絡める。

魚の種類は白身魚などがあります。鮭やほっけやたらなどにかえて是非、ご家庭でも挑戦してみてください。

3月1日～3月8日は女性の健康週間です

女性は、家庭にあっても、職場や地域社会にあっても、健康を守るキーパーソンであると言っても過言ではありません。その女性自身が生涯を通じて元気であることが、社会全体の元気の源とも言えます。

そんな女性の特徴として、思春期・性成熟期・更年期・老年期といった大きなライフサイクルにおいて、女性特有の心身の変化が起こりやすく、それに伴って心身の不調を感じる方が多くいます。

女性一人ひとりが生き生きと過ごせるために、みなさんに女性の健康について知ってもらい、健康づくりの普及を図ることが目的です。

ひとりで悩まないで・・・

静内保健所「女性の健康サポートセンター」をご利用ください

「女性の健康サポートセンター」では、妊娠、出産、子育てに関すること、不妊に関すること、思春期や更年期の心身の健康に関することなど、女性の健康上の幅広い相談について保健師などがお受けします。

相談は、「女性の健康相談ダイヤル」（電話相談）や、「女性の健康相談の日」（毎月1回・来所相談・予約制）でお受けします。

◆ 「女性の健康相談ダイヤル」（電話相談）

保健所に電話をしていただいて、「女性の健康相談ダイヤル」と伝えていただくとすぐに保健師がお受けします。

<相談時間> 月曜日から金曜日の 9:00～17:00（土日祝日を除く）

<電話番号> （代）0146-42-0251

◆ 「女性の健康相談の日」（来所相談・予約制）*前日までにご連絡ください。

<相談日> 毎月第4水曜日

<時間> 13:00～16:00

<場所> 静内保健所2階診察室（新ひだか町静内こうせい町2丁目8番1号）

平成26年度「幼児作品展」

12月16日～18日の3日間、門別総合町民センターにて「幼児作品展」を開催しました。

門別地区の幼稚園・保育所5施設の子ども達が作った作品、合わせて約600点の作品を展示しました。展示期間中はお父さんやお母さんと一緒に作品を見に来ている子どもたちの姿が見られました。



門別ことぶき学園第6回本科「新年交流会」

1月16日、門別公民館で門別ことぶき学園第6回本科「新年交流会」が学園生及び専科講師67名参加のもと開催されました。

開式では学生自治会木村会長より昨年の出来事を振り返りながら新年へ向けてのあいさつがありました。その後、レクゲームや百人一首、ビンゴゲームを行いました。会場内は大いに盛り上がり、学園生の交流も深まり、楽しんでいる様子が見られました。



平成26年度日高西部広域社会教育事業

遊ingスキー教室

1月8～9日、国立日高青少年自然の家で「遊ingスキー教室」が開催されました。

日高・平取両町から小学4～6年生の35名が参加し、1日目はスノーラフティングのほか門別スポーツリーダーズクラブの全面的な指導による雪中運動会、交流レクリエーションを、2日目には日高国際スキー場でスキー、スノーボード教室を行ないました。

開催前日から降り積もったたくさんの雪の中で、参加した児童はスキー、スノーボードの基礎技術の習得を図るとともに楽しく交流を深めることができました。





特別展・寄贈資料展「日高の翠の石」開催中です！

博物館の寄贈資料などの中から、テーマをしばって展示します。

ただいま、日高山脈博物館の2階特別展示室にて開催しています。テーマは「日高の翠の石ーアオトラと日高ヒスイー」です。

主に寄贈いただいた資料の展示になっていますが、そのなかでも、テーマをしばって展示を開催しています。

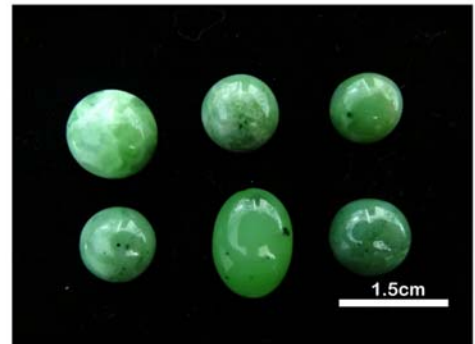
1960年代に日高ヒスイを探索するに当たり、「日高には緑の石が多いから、ヒスイがあるに違いない」と考えられたほど、日高には緑色の石が多いのです。その中でも、特に美しいであろう、アオトラと日高ヒスイにスポットを当てました。

アオトラは、縄文時代の遺跡から発見される石材としても有名で、現代でも庭石などとしても重宝されています。一方、日高ヒスイも縄文時代の遺跡から装飾品として発見されるほか、現代では、硬玉、軟玉に次いで「第3のヒスイ」といわれ、宝石として重宝されています。

今回の展示では、日高で産出され縄文時代から現代でも重宝されてきた、大変貴重なアオトラと日高ヒスイの共通点や、でき方などを掘り下げた特別展示を行なっています。日高ヒスイの研究は近年、当博物館で行なっており、学会発表も行なうなど、成果も着実に蓄積されてきています。それらの一端も含めた展示となっておりますので、ぜひご覧になってください。

なお、特別展示は3月28日までとなっております。開館時間は10～15時、月曜日が休館日ですのでご注意ください。

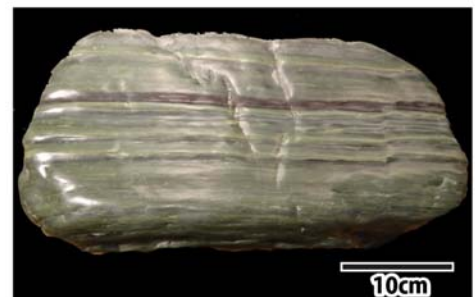
写真は、展示物の一部です。特別展示以外の資料も控えていますので、ご覧になりたい場合は、学芸員までお申し出ください。



日高ヒスイ原石の自然面



日高ヒスイ原石の切断面



日高山脈博物館のホームページ上でも掲載しています。こちらでは、写真などがカラーとなっております。ぜひご利用下さい。⇒ ホームページ (<http://www.town.hidaka.hokkaido.jp/hmc/>) の新着情報からどうぞ。

小5「北海道」、男子は全国「44位」
女子は全国「46位」

平成26年度

中2「北海道」、
男女とも全国「47位」

全国体力・運動能力、運動習慣等調査について

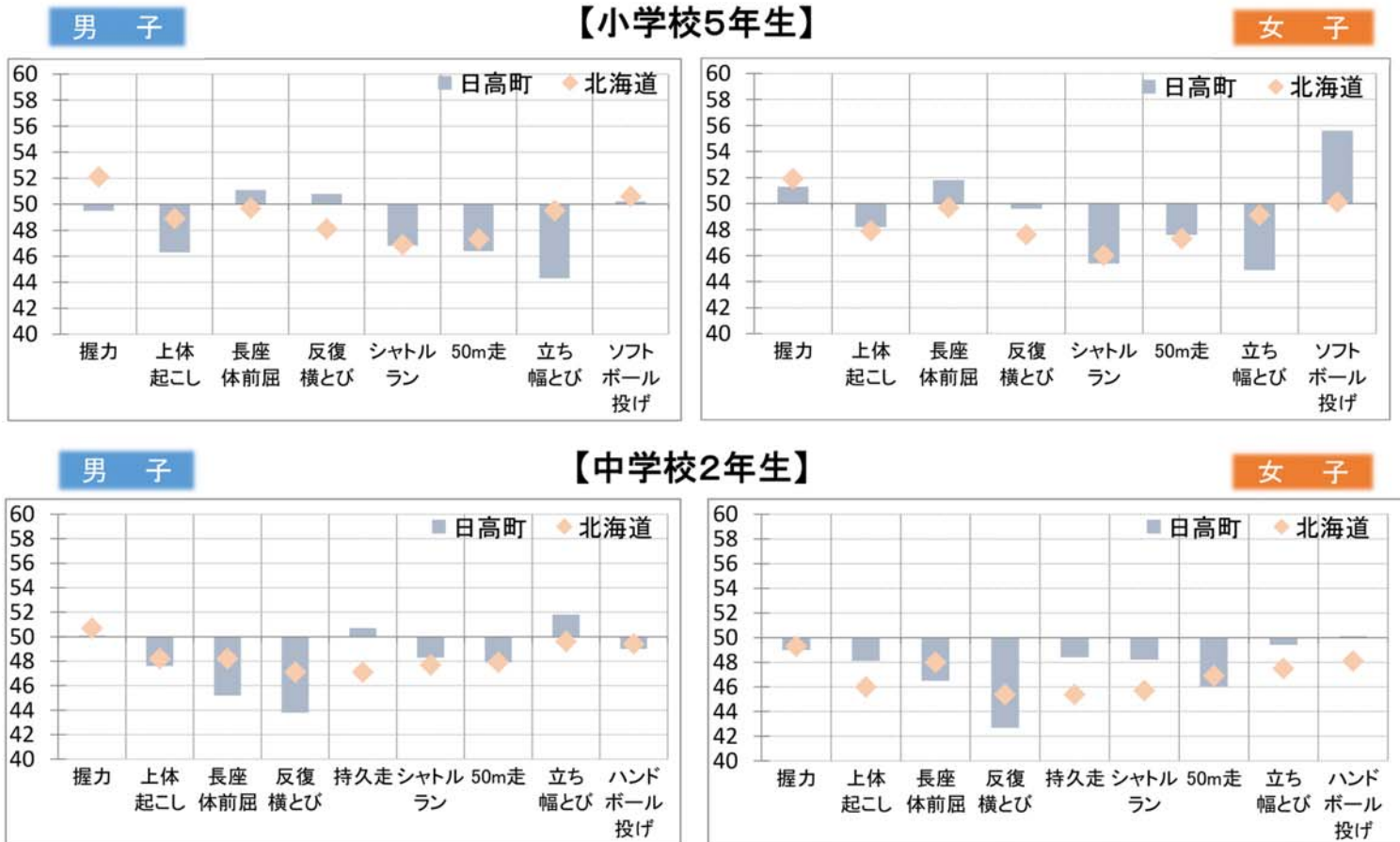
町内の小学校5年生と中学校2年生を対象に、1学期に実施した「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果をお知らせします。本調査では、実技に関する調査(小学校8種目、中学校9種目)のほか、運動や生活習慣をとらえるための質問紙調査(アンケート)を行っています。この調査で把握できる体力・運動能力や運動習慣の状況は一部分ですが、調査結果から児童生徒の体力の状況、傾向をとらえることで、今後の教育活動の改善をすすめます。

○全国体力・運動能力、運動習慣等調査の概要○

1. 調査期間 平成26年 1学期
2. 調査対象 小学校5年生(男子58名・女子54名)
中学校2年生(男子58名・女子50名)
3. 調査内容
 - ①実技に関する調査
握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅跳び、ソフトボール投げ(中学校はハンドボール)、持久走(中学校のみ)
 - ②質問紙調査(運動習慣・生活習慣アンケート)



○調査結果○ (全国を50としたときの偏差値)



体力・運動習慣状況（アンケート結果）

運動が【好き、やや好き】→男子96.6%（全道94.5%、全国94.2%）
→女子90.7%（全道87.6%、全国87.6%）

小学生

体育の授業は【楽しい、やや楽しい】→男子96.4%（全道95.2%、全国94.9%）
→女子92.6%（全道90.9%、全国91.1%）



中学校で授業以外に自主的に運動したい→男子72.4%（全道76.0%、全国73.9%）
→女子58.5%（全道65.1%、全国62.2%）

運動時間（全国を50としたとき）

月曜日～金曜日 平均 →男子53.4（全道52.2）
→女子54.6（全道51.8）
土曜日・日曜日 平均 →男子47.6（全道48.9）
→女子48.1（全道49.3）

小学校5年生は、男女とも「運動が好き」、「体育の授業が楽しい」と答えた割合が、全道、全国平均を上回りました。また、平日の運動時間も全道、全国平均を上回っていますが、土・日曜の運動時間は少ない傾向にあります。

体力調査については、全道、全国の平均より高い種目はありますが、全体として、男子は全道、全国平均より低く、女子は全道平均をわずかに上回る結果となっています。

中学生

運動が【好き、やや好き】→男子91.3%（全道91.4%、全国90.7%）
→女子70.0%（全道78.6%、全国79.3%）

保健体育の授業は【楽しい、やや楽しい】→男子98.2%（全道91.3%、全国89.1%）
→女子89.8%（全道82.7%、全国82.7%）

中学校卒業後、自主的に運動したい→男子68.4%（全道68.0%、全国66.5%）
→女子36.0%（全道50.0%、全国50.6%）



中学校2年生男子は「運動が好き」と答えた生徒は全道平均、「保健の授業は楽しい」と答えた生徒は全道、全国平均を大きく上回っています。女子は「運動が好き」と答えた生徒の割合は低いものの、「保健の授業は楽しい」と答えた生徒は全道、全国平均より高い結果となっています。

体力調査については、全道、全国の平均より高い種目はありますが、全体として、男子は全道、全国平均より低く、女子は全道平均をわずかに上回る結果となっています。

運動時間（全国を50としたとき）

月曜日～金曜日 平均 →男子50.4（全道49.6）
→女子49.4（全道48.8）
土曜日・日曜日 平均 →男子49.2（全道48.5）
→女子46.4（全道48.5）

アンケートからは、「運動が好き」、「体育の授業が楽しい」の回答した児童生徒の割合が高く、運動量も比較的多い結果となった一方、体力調査では全道、全国平均より低い結果となりました。

教育委員会では「早寝・早起き・朝ご飯」運動を積極的に推進し、よりよい生活習慣が身につくよう家庭や地域・学校と連携し、取り組みを進めていきます。また、各学校におきましては、課題に応じた改善プランを策定し、教職員一丸となった体力向上に向けた取り組みを進めています。



国民年金の納付方法について

◎ クレジットカード納付(継続納付)

クレジットカードにより定期的に納付する方法です。申込手続きは、年金事務所等でご確認ください。

◎ 金融機関、郵便局、コンビニの窓口、ATMでの納付

日本年金機構より送付されている納付書を使用し、各窓口で納付する方法です。お手元に納付書がない場合は、お近くの年金事務所等までご連絡ください。

◎ 電子納付(インターネット・モバイル・テレフォンバンキング等)

ご利用いただく場合は、あらかじめ利用される金融機関と契約を結ぶ必要があります。契約方法については、ご利用になる金融機関にお問合せください。

◎ 口座振替

口座振替で納付すると手間がかからず、納め忘れを防ぐこともできます。口座振替の手続きは、年金手帳や納付書等の基礎年金番号のわかるものと、口座振替予定の通帳と届出印を持参し、金融機関や年金事務所等で申し込みすることができます。ただし、前納の口座振替を希望される場合は、締切日までに口座の登録が完了しないと割引にならない場合があります。

※一部納付(半額免除等)の方の口座振替は、毎月納付(割引なし)となります。

〈申込期限は、下記の通りとなっております。〉

	4月	10月	3月
6ヶ月前納	← 4月～9月分は2月末まで →	← 10月～翌年3月分は8月末まで →	
1年前納	←	4月～翌年3月分は2月末まで	→
2年前納	←	4月～翌々年3月分は2月末まで	→

平成26年度 国民年金保険料 納入額早見表(現金納付・口座振替比較)

平成26年度	毎月納付 納付書及び 翌月振替	前納(前払い)					
		口座振替当 月末の振替	6ヶ月前納 現金納付	6ヶ月前納 口座振替	1年前納 現金納付	1年前納 口座振替	2年前納 口座振替
1ヶ月分	保険料額	15,250円	15,200円				
	割引額		50円				
6ヶ月分	保険料額	91,500円	91,200円	90,760円	90,460円		
	割引額		300円	740円	1,040円		
1年度分	保険料額	183,000円	182,400円	181,520円	180,920円	179,750円	179,160円
	割引額		600円	1,480円	2,080円	3,250円	3,840円
2年度分	保険料額	370,080円	368,880円	367,080円	365,880円	363,510円	362,320円
	割引額		1,200円	3,000円	4,200円	6,570円	7,760円

※ 平成27年度1ヶ月あたりの保険料は、15,590円となる予定です。それに伴い保険料の前納額等も変更になる予定です。

〈お問い合わせ先〉 苫小牧年金事務所 電話 0144-36-6135



ストップ・ザ・交通事故！
—めざせ 安全で安心な 北海道—

日高町の交通事故件数

○発生件数	．．．．	2件
○死者数	．．．．	0人
○傷者数	．．．．	2人

2015年1月31日現在

『町民一人ひとりが交通マナーを守り、
交通事故のない社会を目指しましょう。』

◎平成26年中の交通事故発生状況！

1. 門別警察署管内の交通事故発生状況（前年対比）

区分	発生件数	死者数	傷者数
日高町	12 (-16)	2 (+1)	11 (-23)
平取町	5 (±0)	1 (±0)	5 (-2)
合計	17 (-16)	3 (+1)	16 (-25)

2. 都道府県別死者数（前年対比）

都道府県名	愛知	神奈川	兵庫	千葉	埼玉	東京	北海道
死者数	204	185	182	182	173	172	169
前年対比	-15	+17	-5	-4	-7	+4	-15

冬道の交通事故防止！

- 冬道は「急」の付く運転をしない
 - ・急ハンドル
 - ・急ブレーキ
 - ・急加速・発進
- 安全速度を守る
積雪、凍結路面の停止距離は夏の3～10倍
- 危険を予知した運転
雪山の陰から子ども、車が飛び出してくるかもしれないなど「かもしれない」運転をすることで危険回避につながる
- 交差点付近は路面に注意
車の停止、発進が多い交差点付近は、タイヤで路面が磨かれ非常に滑りやすい
- 車両の性能を過信しない
4WD車は、発進、登坂性能は優れているが制動性能は2WD車と変化なし
スピンしたときは、立て直しが困難
- カーブ手前での減速
カーブ手前では、十分減速し安全速度で走行

日高地区交通災害共済に加入しましょう

＝年額500円で、3万円から80万円の見舞金＝（1日以上の通院日数より支給されます。）

- 【共済の目的】 日高管内の住民が、交通事故により災害を受けた場合、これを救済し、住民の生活の安定と福祉の増進に寄与することを目的としています。
- 【加入できる人】 日高管内に住民登録をしている方はどなたでも加入できます。
- 【会費】 1人年額500円です。（途中加入する場合も同じ）
- 【共済期間】 平成27年4月1日～平成28年3月31日
- 【加入奨励金】 各自治会等が取りまとめた団体加入に対して加入奨励金(1人×50円)が交付されます。
- 【加入方法】 加入申込書に住所・氏名等を記入し、役場住民課、総合支所、水・くらしサービスセンター、厚賀出張所へお申し込みください。

◎ 日常生活の中で交通安全を考え実践しましょう。

毎月15日は道民交通安全の日
交通事故抑止7大セーフティーキャンペーン

1. 高齢者事故防止
2. 自転車走行ルール・マナーアップ
3. シートベルト全着用
4. スピードダウン
5. 飲酒運転根絶
6. 居眠り運転防止
7. デイ・ライト実践

◇デイ・ライトで安全運転
昼間のライト点灯に協力を！

〈昼間点灯効果〉

- ◎自らの安全意識が高まる
- ◎遠くからでも確認されやすい
- ◎ドアミラー等を通して確認されやすい
- ◎雨や曇りの日は特に目立つ

**エゾヤマサクラ
苗木配布のお知らせ**

環境緑化を目的とした苗木配布を行います。数に限りがありますが、希望する方はお早めにお申込みください。

応募資格

日高町内に住所を有する方、若しくは日高町内に住所をおく団体（団体の場合は、公園等の公共の場に植樹することを条件とします。）

応募期間

4月1日（水）～4月17日（金）
（土・日・平日の午後5時15分以降を除く）

苗木の種類

エゾヤマサクラ 苗長2m程度

申込方法

各家庭に1本、団体については、先着3団体（1団体10本以内）とします。（総本数：個人・団体併せて先着100本限定）
苗木の数に限りがあります。予定本数に達し次第、締め切らせて頂きますので、予めご了承ください。

配布方法

苗木の配布日は、該当者に後日電話等で連絡します。

受付及びお問い合わせ先

- ・日高町役場 産業経済課
- ・水産林務・商工労働グループ
- 014561216185
- ・日高総合支所 地域経済課
- ・農林・水・環境グループ
- 014571612024

**アイヌ子弟の修学資金
制度のご案内**

北海道では、アイヌの子弟が経済的な理由により修学が困難である場合、修学資金等の補助、又はお貸しする制度があります。

補助制度	高等学校、高等専門学校に在学する方	入学支度金	一時金	23,760円以内
		修学資金	国公立	月額23,000円以内
		通学費	私立	月額43,000円以内
貸付制度	専修学校、各種学校に在学する方	入学支度金	一時金	1ヶ月1万円を越える場合月額7,500円を上限として補助
		修学資金	月額	23,000円以内
		入学支度金	一時金	23,760円以内
貸付制度	大学、短期大学に在学する方	入学支度金	一時金	37,800円以内
		修学資金	国公立	月額51,000円以内
		修学資金	私立	月額82,000円以内
※返済期間は20年以内。返還にあたり、猶予や減免の規定有。				

お問い合わせ先

- 役場住民課 環境生活・アイヌ政策グループ
- 014561216182

**スマートフォンを
安心安全に使うために
保護者の方へ**

スマートフォンを安心安全に使うために

満18歳未満の子供のスマートフォン（以下スマホ）利用には、『利用時期の見極め』と『保護者の見守り』が大切です。

1 利用時期の見極め

スマホはアプリケーション（以下アプリ）で多様な使い方ができることから、インターネット全般を使いこなす力（ルールやマナーを守る社会性、責任感、自制心等）が必要です。子供の年齢や成長度合いで保護者の方が利用時期を見極めながら、子供向けスマホの利用や、フィルタリング・機能制限等、学齢に合った適切な対応を行ってください。

2 保護者の見守り

スマホのアプリ利用は、個人情報の利用情報送信を伴うことも多く、利用規約をよく読んで確認し、納得して利用する必要があります。普段使っているアプリについての話をしたり、アプリのダウンロードや購入に一定のルールを設けたり、判断が必要なメッセージが画面に出たら保護者に聞くように促す

等、何でも気軽に相談できる親子関係づくりと日ごろのコミュニケーションが大切です。

（出典：安心ネットづくり促進協議会）

▼内容に関する問い合わせ先

総務省北海道総合通信局
情報通信部電気通信事業課
011170912311
（内線4706）

自動車税のお知らせ

グリーン化税制が変わりました

グリーン化税制は、環境負荷に配慮した税率で課税する制度ですが、27年度から次のとおり変更となります。

【主な変更点】

◎基準を満たした自動車税の税率を軽減する割合が変更となります。

平成26年度 25%または50%
平成27年度 50%または75%
（取得の翌年度のみ。）

◎一定の年数を経過した乗用車・キャンピング車などは、自動車税の税率を上乗せする割合が、10%↓15%となります。

詳しくは、道税ホームページまたは

札幌道税事務所自動車税部
011174611190

**登記事項証明書
オンライン請求**

インターネットで

簡単！便利！低料金！
不動産や会社の登記事項証明書は「かんたん証明書請求」が断然お得です！

1 簡単

◆環境設定が不要！すぐに御利用いただけます！

◆ナビゲーション機能付きで初めての方でも簡単操作！

2 便利

◆自宅やオフィスから請求、即日（又は翌日）郵送します（御希望により、窓口で受け取ることもできます。）

◆8時30分から21時00分まで御利用いただけます！
（土・日・祝日を除く。）

3 低料金

◆登記事項証明書の手数料がお安くなります。

・窓口請求 600円

・郵送請求 600円＋郵送料

◆オンライン請求

・郵送で受け取る場合
500円 ※普通郵送料は掛かりません。
・窓口で受け取る場合
480円

詳しくは、登記・供託オンライン申請システム

「登記ねっと 供託ねっと」のホームページを御覧ください。

石綿による疾病の労災補償対策について

中皮腫や肺がんなど、石綿による疾病の補償・救済について

中皮腫や肺がんなどを発症し、それが労働者として石綿ばく露作業に従事していたことが原因であると認められた場合には、労災保険法に基づく各種の労災保険給付や石綿救済法に基づく特別遺族給付金が支給されます。

石綿による疾病は、石綿を吸ってから非常に長い年月を経て発症することが大きな特徴です。

中皮腫などでお亡くなりになられた方が過去に石綿業務に従事されていた場合には、労災保険給付等の支給対象となる可能性がありますので、まずはお気軽に最寄りの都道府県労働局又は労働基準監督署にご相談ください。

お問い合わせ先

厚生労働省 北海道労働局 労災補償課 011-709-2311

内閣府からのお知らせ

青年国際交流事業に

参加しませんか

内閣府では、日本と世界各国の青年の交流を通して、相互理

解と友好を深め、広い国際的視野とリーダーシップを身に付けた青年を育成するため、青年国際交流事業を実施しています。

現在、本年実施する「東南アジア青年の船」、「国際青年育成交流」、「青年社会活動コアリーダー育成プログラム」、「次世代グローバルリーダー事業」、「日本・韓国青年親善交流」の参加青年を募集しています。

お問い合わせは、

内閣府青年国際交流担当 03-6257-1434 http://www.cao.go.jp/koryu/ または北海道総合政策部 知事室国際課 011-204-5114 まで。

開発局からのお知らせ

「河川愛護モニター」の募集について

応募資格

モニター区間からおおむね5km以内に居住する20歳以上の健康な方で、沙流川に接する機会が多く、河川愛護に関心をお持ちの方。

業務内容

沙流川に関する河川の利用、河川的环境、河川の愛護活動等の各種の情報やその他の地域情報等を月1回程度報告していたく仕事です。

モニター区間

日高町沙流川河口から日高町平賀(平取町との境界)まで

募集人員

1名

任期

平成27年5月1日から平成27年10月31日までの6ヶ月間

報酬

月額4000円

応募方法

応募御希望の方は、ハガキに住所、氏名、生年月日、職業、電話番号、今回の募集を知ったきっかけ(例:広報誌を見て)を記入し、「河川愛護モニター希望」と明記の上、郵送してください。

応募先

〒051-8524 室蘭市入江町1番地14 室蘭開発建設部 公物管理課 「河川愛護モニター」募集係

募集期間

平成27年3月31日(月)必着

選考方法

応募者多数の場合は、室蘭開発建設部において選考を行い結果につきましては各応募者に通知します。

お問い合わせ

北海道開発局室蘭開発建設部 公物管理課 河川スタッフまで 0143-125-11650 FAX 0143-125-11651

国家公務員採用試験のお知らせ

総合職試験

(院卒者・大卒程度) インターネット受付期間 4月1日(水)～4月8日(水)

一般職試験

(大卒程度) インターネット受付期間 4月9日(木)～4月20日(月)

一般職試験

(高卒者・社会人) インターネット受付期間 6月22日(月)～7月1日(水)

お問い合わせ先

人事院北海道事務局 第二課試験係 011-241-1248

採用試験の監督官

平成27年度労働基準監督官採用試験要綱

受付期間

(1) インターネット 4月1日(水)～4月13日(月) http://www.jinji- siken.go.jp/juken.html

郵送又は持参

4月1日(水)～4月2日(木)

受験資格

(1) 昭和60年4月2日～平成6年4月1日生まれの者

(2) 平成6年4月2日以降生まれの者で次に掲げる者

① 大学を卒業した者及び平成28年3月までに大学を卒業する見込みの者

② 人事院が①に掲げる者と同等の資格があると認める者

第1次試験

平成27年6月7日(日)

第2次試験

平成27年7月15日(水)・16日(木)・17日(金)の指定された日

受験申込書提出先

(郵送又は持参の場合)

北海道労働局総務部総務課 〒060-8566

札幌市北区北8条西2丁目1番1

札幌第一合同庁舎9階

お問い合わせ先

北海道労働局 011-709-13511

または 最寄りの各労働基準監督署

日高町高齢者事業団 活動紹介

高齢者事業団は「高齢者の知識、経験、技能等を活かし、生きがいを見つけ、地域参加が図られる身近な仕事を行う」団体です。

高齢者事業団に依頼できる仕事は、臨時的で短期の軽作業等が中心となり、仕事の例は、草刈り・草取り・庭木の手入れ・引っ越し・住居の清掃・雪かき・不用品の処分・公共施設の清掃や管理業務など多岐にわたりますが、仕事は、会員の都合のいいときに、できる限り希望に添う仕事を紹介するように配慮していますので、入会時に希望職種など相談してください。

平成26年の活動実績は、就業会員数78名で、就業延べ日数11,661日（いずれも12月末現在）。会員は、概ね60歳以上の方で、働く意欲のある健康な方であれば誰でも入会することができます。（年会費1,800円（月額150円））

入会の手続きは簡単ですので、詳しいことは、お気軽にお問い合わせください。

<お問い合わせ先> **日高町高齢者事業団**

門別地区 電話 01456-2-6466
日高地区 電話 01457-6-3100

～門別警察署からのお知らせ～

地下鉄サリン事件から20年

今から20年前の1995年(平成7年)3月20日、オウム真理教による「地下鉄サリン事件」が発生しました。

教団の現状

オウム真理教は、現在も

麻原彰晃こと松本智津夫への絶対的帰依を強調する**主流派**（「Aleph（アレフ）」）

松本の影響力がないかのように装う**上祐派**（「ひかりの輪」）

を中心に活動し、依然として松本及び同人の説く教義を存立の基盤にしており、**無差別大量殺人行為に及ぶ危険性が認められます。**

北海道における動向

北海道においては、**全国的にも主流派**（「Aleph（アレフ）」）が極めて多くの信者を擁し、街頭や書店における声掛けのほか、ソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）等を利用して青年層を中心に接触を図り、**教団名を秘匿しながらヨガ教室に勧誘**するなどして新規信者を獲得しています。

門別警察署 電話 01456-2-0110

札幌弁護士会 ひだか弁護士相談センター 無料法律相談

【門別地区相談所での開催】※毎月第4火曜日開催予定

3月の相談日・・・24日（火）

□事前予約制 TEL 0146-42-8373
□相談時間 午後1時30分～午後4時00分

□予約受付 平日の午前10時～午後4時
□相談場所 門別公民館1階ミーティングルーム
（日高町門別本町210番地の1）

【新ひだか町での開催】

3月の相談日・・・ 2日（月）・ 4日（水）・ 9日（月）・ 11日（水）・ 16日（月）
18日（水）・ 23日（月）・ 25日（水）・ 30日（月）

□事前予約制 TEL 0146-42-8373
□相談時間 午後1時30分～午後4時30分

□予約受付 平日の午前10時～午後4時
□相談場所 新ひだか町静内吉野町2丁目1番4号

ふるさと日高応援寄附金 (ふるさと納税)

▽ 鹿目裕文様(福島県)	5千円
▽ 松田恭治様(東京都)	1万円
▽ 杉山奈穂美様(奈良県)	5千円
▽ 宮川昌義様(札幌市)	5千円
▽ 高橋亘人様(東京都板橋区)	5千円
▽ 羽村千枝子様(東京都)	1万円
▽ 沼野藤仁様(東京都文京区)	5千円
▽ 西本勝利様(大阪府)	5千円
▽ 南部征太郎様(東京都世田谷区)	5千円
▽ 小谷晃司様(札幌市)	5千円
▽ 武知浩之様(徳島県)	5千円
▽ 吉川朋宏様(神戸市)	5千円
▽ 鈴木健之様(千葉市)	5千円
▽ 外村和也様(浜松市)	5千円
▽ 橋本通孝様(大阪市)	6千円
▽ 馬場誠様(千葉県)	5千円
▽ 小川哲矢様(東京都板橋区)	5千円
▽ 中島聡様(京都府)	5千円
▽ 村上裕子様(苫小牧市)	5千円
▽ 阿部大助様(福岡県)	5千円
▽ 縣泰範様(東京都世田谷区)	5千円
▽ 原博之様(大阪府)	5千円
▽ 武藤綾子様(石川県)	5千円
▽ 金森今日子様(愛知県)	5千円
▽ 井上梨江(浦河町)	5千円
▽ 甲斐谷徹彰様(仙台市)	5千円
▽ 山下美希様(川崎市)	5千円
▽ 吉井恵理子様(新潟県)	5千円
▽ 鈴木隆様(東京都大田区)	5千円
▽ 目曲一雄様(札幌市)	2万円
▽ 多地賢博様(岩見沢市)	5千円
▽ 小林学様(札幌市)	5千円
▽ 戸塚智勝様(札幌市)	5千円
▽ 本間正美(新潟市)	1万円
▽ 尾美公弥子様(滝川市)	5千円
▽ 今田悦子様(静岡県)	5千円
▽ 新保大地様(千葉県)	1万円
▽ 中里寛之様(愛知県)	5千円
▽ 三野薫様(大阪府)	5千円
▽ 波須田悦子様(大阪市)	5千円
▽ 小山利恵様(東京都足立区)	1万円
▽ 小玉記之様(東京都足立区)	5千円
▽ 山邊英子様(東京都江戸川区)	1万円
▽ 村瀬博昭様(東京都大田区)	3万円
▽ 依田健二様(千葉県)	5千円
▽ 依田康平様(千葉県)	5千円
▽ 松本明子様(東京都)	2万円
▽ 馬場雅義様(京都市)	5千円
▽ 岸保一郎様(東京都練馬区)	5千円
▽ 篠倉光雅様(福岡県)	5千円
▽ 山本泰久様(静岡県)	5千円
▽ 田代直樹様(岐阜県)	5千円
▽ 笠松信幸様(愛知県)	5千円
▽ 名取清充様(愛知県)	5千円
▽ 小川硬一郎様(三重県)	5千円
▽ 匿名(289名)の方から	351万8千円

それぞれ、いただいた寄附の事業区分は次のとおりです。

▼福祉・少子化対策に関する事業	54万円
▼教育・文化に関する事業	20万1千円
▼自然環境保全に関する事業	43万円
▼産業振興及び地域振興に関する事業	243万7千円
▼ホッカイドウ競馬の応援に関する事業	27万1千円
これまでの累計(1月末日現在)	
	2,864件 57,732,000円

祝 100歳おめでとうございます。

1月21日に100歳を迎えられた、藤本きしのさん(字庫富)に、ご家族が見守る中、祝状と記念品が贈られました。



ご寄附ありがとうございました

皆様の善意、ご厚意に添えますよう、有効に活用させていただきます。

◆ 日高町へ

◇ 幸成建設 株式会社 様

地域貢献活動の一環として、町道の除雪作業等を行っていただきました。

◇ 登建設工業 株式会社 様

地域貢献活動の一環として、町道の除雪作業等を行っていただきました。

◆ 介護老人保健施設門別愛生苑へ

◇ コスモスの会 様 タオル地多数

◇ 日高町社会福祉協議会へ

- ◆ 古川守様 (美原) 金一封
- ◆ 泉富士夫様 (富川西) 金一封
- ◆ 木田昌仁様 (平賀) 金一封
- ◆ 小沼邦子様 (門別本町) 金一封
- ◆ 横山信子様 (栄町東) 金一封
- ◆ 赤井榮様 (富川北) 金一封
- ◆ 澤田勇様 (宮下町) 金一封
- ◆ 白川正幸様 (富川北) 金一封
- ◆ 濱田達也様 (宮下町) 金一封
- ◆ 経澤好成様 (富川北) 金一封
- ◆ 三好京子様 (三岩) 金一封
- ◆ 古川礼子様 (豊田) 金一封
- ◆ 池添幸子様 (庫富) 金一封
- ◆ 野口浩様 (門別本町) 金一封
- ◆ 宮越武様 (富川東) 金一封



お誕生 おめでとう!

12・1月届出分

3月の 保健ガイド



お子さん等の健診・予防接種のお知らせです

☆赤ちゃん健診

25日(水) 富川公会堂
*対象は、4・7・10・12か月の赤ちゃん

☆子育てひろば(育児相談)

10日(火) 子育て支援センターわくわく館
12日(木) サンポッケ
20日(金) 厚賀コミュニティーセンター

☆予防接種

〈四種混合〉

5日(木) 15:00~15:15 日高国保診療所
16日(月) 15:30~16:00 鎌田病院
23日(月) 15:30~16:00 門別国保病院

〈麻しん・風しん混合〉

9日(月) 15:30~16:00 門別国保病院
13日(金) 13:00~13:30 沙流都外来
26日(木) 15:00~15:15 日高国保診療所

〈不活化ポリオ〉

2日(月) 15:30~16:00 門別国保病院
5日(木) 15:30~16:00 鎌田病院

〈BCG〉

25日(水) 15:30~16:00 門別国保病院
26日(木) 15:00~15:15 日高国保診療所

〈水痘〉

5日(木) 15:00~15:15 日高国保診療所
*要予約 日高国保診療所【TEL 6-2155】へお申し込みください
10日(火) 15:30~16:00 門別国保病院
20日(金) 13:00~13:30 医療法人社団沙流都外来
*要予約 保健福祉課【TEL 2-6183】へお申し込みください

●門別地区

〈小児肺炎球菌〉〈ヒブ〉〈子宮頸がん予防〉
*門別国保病院 要予約【TEL 2-5311】
*鎌田病院 要予約【TEL 2-0340】
*医療法人社団沙流都外来 要予約【TEL 2-2755】
〈高齢者肺炎球菌〉
対象の方へは、個別にお知らせしています。

●日高地区

〈小児肺炎球菌〉
19日(木) 15:00~15:15 日高国保診療所
〈ヒブ〉
12日(木) 15:00~15:15 日高国保診療所
〈子宮頸がん予防〉
希望の方は、地域住民課【TEL 6-3173】に申し込み
ください
〈高齢者肺炎球菌〉
対象の方へは、個別にお知らせしています。

▽乳・子宮がん検診

12日(木) 対がん協会札幌検診センター



人のうごき

平成27年1月末現在(住民基本台帳人口)

◆人口	12,822人
	前月比 4人 ・ 前年比 △208人
・男性	6,370人
	前月比 △6人 ・ 前年比 △95人
・女性	6,452人
	前月比 10人 ・ 前年比 △113人
◆世帯	6,378世帯
	前月比 0世帯 ・ 前年比 △43世帯
◆外国人	93人
	前月比 3人 ・ 前年比 △8人

イベント情報

月 火 水 木 金 土 日

3月の予定

◆とみかわ児童館

- 3日(火) ひなまつりの会
- 6日(金) キラキラちゃれんじ
- 12日(木) カミであそぼう
- 13日(金) かんちょうとあそぼう
- 19日(木) カレンダーづくり
- 20日(金) スーパーじどうクラブ
- 26日(木) ぬりえのひ
- 27日(金) DVD上映会
- 開館時間 9:00~17:00
- 休館日 毎週日曜日、祝日
- お問合せ とみかわ児童館 電話 01456-2-3044

◆子育て支援センターわくわく館

	月	火	水	木	金	土
午前	2 開放	3 うれしいひなまつり 開放	4 ミラクサニー	5 開放	6 うさぎさん 開放	7 開放
午後	9 開放	10 子育て相談日 開放	11 ドラゴンギャロップ	12 開放	13 きりんさん 開放	14 開放
午前	16 開放	17 開放	18 スマイル&サニー	19 子育て講座 開放	20 ひよこさん 開放	21 春分の日 休館日
午後	23 開放	24 開放	25 アンジュ&ドラク ミラク	26 開放	27 大きいありさん 開放	28 小さいありさん 開放
午前	30 開放	31 開放				
午後						

- ・毎週水曜日はサークル開放日です。
- ・金曜日の年齢別カリキュラムは専有です。各年齢、発達段階に合った遊びをします。

「小さいありさん：寝てる子」「大きいありさん：ハイハイ」
 「ひよこさん：よちよち歩き」「うさぎさん：走れる子」
 「きりんさん：誕生日がH24年3月以前の子」です。

どこに参加したらよいか分からない場合は、スタッフにご相談ください。

◎今月は、10日(火)、24日(火)が身体測定の日です。

◎3月の子育て講座は、「おにぎりパーティー」です。

親子仲良くお料理をしましょう! 開場 9:00~ 開始 9:30~
 対象 きりんさん(誕生日がH24年3月以前の子) 先着15組(定員になり次第締め切ります) 申込みは、3月2日(月)~3月14日(土)です。

◎3月3日(火)は、「うれしいひなまつり」です。

女の子も男の子も一緒に歌やゲームをして楽しみましょう。
 開場10:00~ 開始10:30~

※11:00・15:00に、わらべ歌や体操、読み聞かせなどを行っています。
 お気軽にご参加ください。

※毎月第3金曜日、厚賀地区であそびの会を行っています。わらべ歌や体操、読み聞かせなどを行っていますので是非ご参加ください。

日時: 10時から12時まで

場所: 厚賀コミュニティセンター

対象: 就学前の子と親

※わくわく通信、行事予定表は日高町ホームページに掲載されています。

「日高町ホームページ」→「くらしの情報・子育て」→「子育て支援センターわくわく館」

(利用時間) 相談: 9:00~17:00

広場開放: 10:00~12:00, 13:30~16:30

※毎週水曜日は「サークル開放日」

■お問合せ わくわく館 電話 01456-2-3048

◆門別図書館郷土資料館

- 利用案内
- * 図書館に無い本はリクエストできます。
- * 門別図書館で借りた本の返却は、日高図書館・門別公民館・厚賀コミュニティセンターでもできます。
- 開館時間 火~金 10:00~18:00
土・日 10:00~17:00
- 休館日 毎週月曜日・21日(土)・31日(火)
※休館中の本の返却はブックポストをご利用下さい。
- お問合せ 門別図書館郷土資料館
電話 01456-2-3746

◆門別総合市民センター

〈スポーツセンター〉

- 1日(日) 町内混合バレーボール大会
- 8日(日) 第81回ミニバレーボール大会

- 開館時間 9:00~21:00
- 休館日 毎週月曜日
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

〈福祉センター〉

- 開館時間 9:00~21:00
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

◆門別中央スポーツホール

- 15日(日) 七地区ゲートボール大会
- 19日(木) 沢地区ゲートボール大会
- 23日(月) ことぶき学園ゲートボール大会
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

◆富川青少年会館

- 13日(金) ことぶき学園「陶芸」
- 休館日 毎週月曜日・24日(火)
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

◆日高山脈博物館

- 開館時間 10:00~15:00(11月~3月)
- 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌火曜)
- お問合せ 日高山脈博物館 電話 01457-6-9033

◆日高町民センター・総合体育館

- 開館時間 9:00~21:00(日曜日は9:00~17:00)
- 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は開館)
- お問合せ 教育委員会分室生涯学習課
電話 01457-6-3858

◆日高図書館郷土資料館

- 開館時間 10:00~17:00
- 休館日 毎週月曜日
- お問合せ 日高図書館郷土資料館
電話 01457-6-2469





発行：日高町 編集：企画財政課 TEL 01456-2-6181・FAX 01456-2-5615
ホームページ <http://www.town.hidakahokkaido.jp> Eメール info@town.hidakahokkaido.jp
平成27年2月25日発行

